

様式第 8 号

事業報告書

令和 8 年 5 月 2 8 日

石巻市（施設名：石巻市魚町水産加工共同排水処理施設）			
法人・団体名	公益社団法人 石巻市水産加工排水処理公社		
代表者名	理事長 須能 邦雄	設立年月日	昭和 5 0 年 6 月 2 1 日
所在地	宮城県石巻市魚町一丁目 1 番地 2		
電話番号	0225-93-3101	F A X 番号	0225-93-3106
E-m a i l	i-kousya@saturn.plala.or.jp		

現在運営している類似施設	所在地	主な業務内容	管理運営期間
なし			自 年 月 日 至 年 月 日
			自 年 月 日 至 年 月 日

指標名		単位	目標値	実績値
活動指標	水質検査の実施	回	24回	24回
成果指標	水質基準の基準値以下の割合	%	100%	100%

管理業務に関する内容

1 施設の管理運営状況

本年度は、肥料化事業の本格再開から二年目にあたり、処理場の運転については、年間を通じて安定した処理を確保することができました。処理場の利用者数は年度末時点で137件、調定水量は802,496㎥で前年度比94%、震災前比66%でした。

令和5年10月の肥料の品質の確保等に関する法律改正により新たな肥料公定規格「菌体りん酸肥料」が公示されたことを受け、当公社ではこれまでに「菌体りん酸肥料1号」「同2号」「同3号」の登録を行いました。これにより、従来「汚泥肥料」に分類されていたものは全て「菌体りん酸肥料」として取り扱われ、今後は全量を販売することが可能になりました。なお、現在発生している産業廃棄物はスクリーン残渣及び分析に使用した廃薬品です。

本年度の収支は、収入が209,243千円（前年度比が97%）、支出が204,616千円（前年度比96%）で4,626千円の黒字でした。今後、電気料金・燃料・薬品・購入資材の値上りや修繕費の増が見込まれる中、引き続き、運転経費の抑制等に努めて行く必要があります。

指定管理者制度へ移行して9年目の今年度も、排水基準内放流を達成することができました。

2 施設の現状に対する認識及び今後のあり方（課題とその解決策）

先に復旧した施設は14年を経過して、主要な機器に老朽化や塩害及び腐食性ガスによる損傷が多くなっています。

これまでに発生した不具合はその都度報告し対応していただいています。当処理場のような大規模な共同排水処理施設の維持管理にあたっては、計画的な修繕及び更新が求められており、市と協議を行っていくとともに確実に実施して施設の機能を維持していく必要があると考えます。

3 施設の運営について

(1) 年間の管理運営実績

事業実施報告書（別紙１）、収支決算書（別紙２）のとおり。

(2) 開館日数・休館日数

年間の施設運転日数は３６５日。

(3) 施設利用者数

施設利用者数は令和８年３月３１日現在１３７件。

(4) 利用者に対するサービス向上のための方策

効率的な施設の運用により費用を節減して、利用者の負担が増えないように努めていく。

(5) 利用者ニーズの把握やその実現策

利用者である事業所のほとんどは当公社の会員であり、各事業所から排水管理担当者の届出を受けていて、随時、担当者と連絡を取ることが可能な体制にある。

4 施設管理について

(1) 施設の適正な維持管理の方策

- 定期点検、定期給油等の業務を確実に実施して、施設を常に正常な状態に保つ。
- 施設の管理業務のうち第三者に行わせた業務は次のとおり。
 - (1) 自家用電気工作物の保安管理業務
 - (2) 消防設備の点検業務
 - (3) 浄化槽の点検業務
 - (4) 受水槽の点検清掃業務
 - (5) 夜間及び不在時の施設管理棟の警備業務及び設備異常監視業務
 - ・ 機械警備による警備

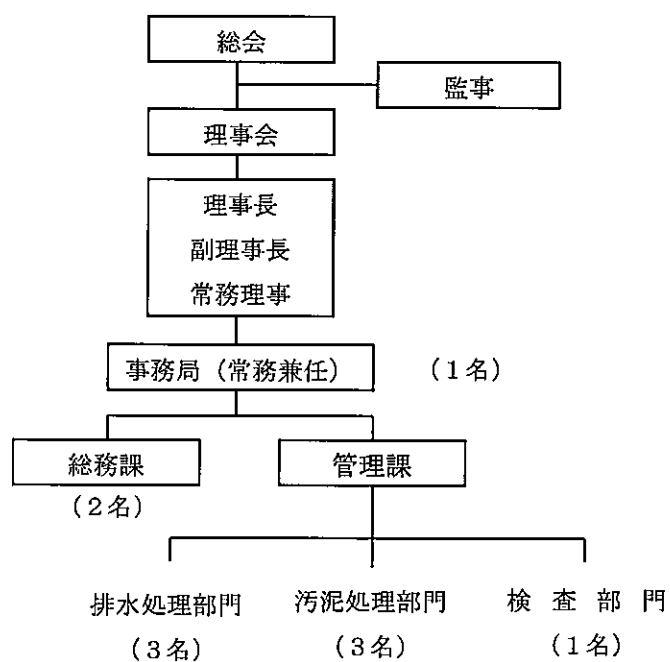
(2) 地域社会に対する貢献

当地域に立地して本施設を利用する事業所とは当公社と会員との関係を生かして本施設を適正に管理運用できるように連携していく。他施設との連携については、本施設の性格上、想定していない。なお、本施設の立地場所は非居住地域なので住民は居住していない。

(3) 経費節減のための方策

処理場建設時から携わってきて得た知識経験を最大限に生かして効率的な運転管理を行い費用の節減に努める。また、引き続き、排水を浄化する過程で発生する汚泥の減量化と有効利用（肥料化）を図って廃棄物処理費用を節減していく。

(4) 組織又は人員配置並びに従業員の雇用状況及び勤務体制



(5) 従業員の研修実績

廃棄物処理施設技術管理者講習
フォークリフト運転技能
電気取扱業務に係る（低圧）特別教育
酸素欠乏・硫化水素危険作業に係る特別教育
保護具着用管理責任者教育

(6) 法令遵守

個人情報の保護の措置について、石巻市個人情報保護条例（平成17年度石巻市条例第15号）の規定を遵守し、個人情報を適切に保護する。なお、開示請求はなかった。会員については、入会及び退会規則で会員の情報の取扱いを規定している。

5 その他

(1) 防犯・防災・安全管理の体制や対応

夜間及び不在時の施設管理棟の警備業務及び設備異常監視業務を専門業者に委託している。また、消防設備点検等は関係法令に従い行う。

(2) 災害等の非常時の体制や対応

- (1) 事故が発生した場合は、関係者の安全を確保した後、緊急時連絡網により速やかに関係機関に連絡するとともに、必要な措置を講じて被害の拡大防止に努める。

その後、事故の原因を調査した上で、その後の対応及び再発防止策を決定して関係機関に報告し、実施する。

- (2) 有事の際には、市民を最寄りの避難所又は緊急避難場所に指定された施設への避難誘導を行う。

(3) 情報公開を行なうための措置について

公益財団法人公益法人協会の共同サイトに、定款、役員名簿、事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記の情報を公開している。

<https://www.disclo-koeki.org/13a/01114/index.html>

(4) 特記事項

なし。

(別紙1)

事業実施報告書（令和7年度）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
排水処理	排水の浄化処理	処理水量 840,242m ³
汚泥処理	排水を浄化する過程で発生する汚泥の処理	スクリーン残渣 23 t 脱水フロス 240 t 脱水スラッジ 2,687 t
以下余白	以下余白	以下余白

注意

- 1 年間（年度中途から管理を行っている場合は、その中途の日から年度末まで）の実施事業を記入してください。
- 2 年度ごとに作成してください。

(別紙2)

令和7年度（石巻市魚町水産加工共同排水処理施設）の 管理運営に関する収支決算書

団体名：公益社団法人石巻市水産加工排水処理公社

(単位：円)

項目	金額	内訳	備考
指定管理料	0		
利用料	175,498,057		
その他	33,744,972	入会金・会費 508,200 流量計使用料 1,782,000 肥料売上 17,386,794 雑収益等（経常外収益含む） 14,067,978	
収入合計 ①	209,243,029		
人件費 ※-1	61,083,201	役員報酬 6,769,000 給料手当 42,439,642 法定福利費等 11,874,559	
事務費			
事業費	128,972,018	電力費 53,065,863 燃料費 17,970,480 薬品費 28,206,556 修繕・材料費 4,158,884 産廃処分委託料 1,808,570 諸経費（経常外費用含む） 23,761,665	
管理費 ※-2	14,561,140	役員報酬 4,189,000 給料手当 4,979,918 法定福利費等 1,839,226 諸経費 3,552,996	
支出合計 ②	204,616,359		
収支 ①-②	4,626,670		

注意

- 1 年間（年度中途から管理を行った場合は、その中途の日から年度末まで）の収支を記入してください。
- 2 年度毎に作成してください。

<注記>

収支計算書は、公益会計基準に準じて作成しています。その為、※-1には、常時直接事業に携わっている役員の報酬が人件費に含まれています。また、※-2には、法人運営に携わっている役員の報酬が管理費に含まれています。事務費は、管理費の諸経費等に含まれています。